

別寒辺牛

べかんべうし

2010年3月発行
NO.21

ラムサール条約登録湿地 厚岸湖・別寒辺牛湿原 厚岸水鳥観察館だより

今年もオオハクチョウ絶好調？！

今シーズンの厚岸湖・別寒辺牛川河口でのオオハクチョウ初飛来は、昨年10月8日で、おおよそ例年どおりでした。飛来数がピークに達したのは11月20日頃で、約5,600羽。例年だと滞在数のピークは12月初旬なのですが、今シーズンは本州方面への南下が早かったようです。12月にはオオハクチョウの数は減り始め、1月中旬から1,700羽ほどが厚岸湖で越冬しています。昨年度、暖冬で氷が張らず越冬数の多かった比べると、今季は寒い年の平年並みの結果となっています。

この21号が配られることには、本州からの北上組も加わるため若干増えて、その後4月上旬までには大多数が極東ロシアに繁殖のため帰ります。



他の生き物は？



スズガモの群

秋には多くのカモ類が渡りの中継地として厚岸湖・別寒辺牛湿原に飛来しました。そのうちの一部、マガモ、オナガガモ、ヒドリガモ、カワアイサ、ホオジロガモ、スズガモ、ミコアイサなどは、オオハクチョウとともに厚岸湖で越冬中。

そろそろ北に向かうカモ類が中継地としてまた飛来する季節です。4月になると、氷の溶けた別寒辺牛川にたくさんのカモ類が入ってきます。観察館の2階からもよく見えますよ！

やちっこクラブ活動報告

平成21年の春から、町内の子供たちを対象とした会員制の自然体験クラブとして、「やちっこクラブ」がスタートし、1年間活動を行ってきました。

9人のキッズレンジャーが、サポーター6人、協力員5名と一緒に、月に1～2回、厚岸の自然について楽しみながら体験してきました。今年度の活動内容は以下の通りです。

- 5月 : 愛冠の春の植物観察
子野日公園で春の野鳥観察
- 6月 : ネイパル厚岸で鳥の鳴き声について学習（雨のため室内で活動）
- 7月 : 別寒辺牛川のカヌー下り
「KODOMOバイダバ大会 in クッチャロ湖」参加
- 8月 : 水鳥観察館での野鳥観察、自然素材を使った風鈴作り
- 9月 : 大別川で水辺の生き物観察
- 10月 : チライカリベツ川のカヌー下り
- 11月 : オオハクチョウ観察と厚岸湖北部でオオハクチョウの食べ物観察
- 12月 : 御供山からオオハクチョウやワシ類の観察
- 1月 : 厚岸湖の水鳥の調査
- 2月 : 全道一斉ワシ類調査

平成22年度は、上記の内容に加え、船に乗っての大黒島への海鳥観察ツアーなどを企画しています。来年度のキッズレンジャー募集要項は裏面に載っていますので、自然に興味のある子供たちはぜひ参加して下さい！（詳細は4ページへ）



オオハクチョウ飛来日当てクイズ当選者発表！

昨年度のオオハクチョウ飛来日当てクイズには、町内だけでなく道内を含む全国から合わせて355通の応募がありました。10月8日の初飛来日を当てたのは13名で、町長による抽選の結果、以下の3名の皆さまに賞品の「カキえもん」と日本酒「さくらさく」のセットが送られました。

ドンピシャ賞 川口さん（大阪府）
井原さん（北海道幕別町）
目黒さん（北海道厚岸町）

平成22年度やちっこクラブ キッズレンジャー＆サポーター募集！

厚岸湖や別寒辺牛湿原、その周辺には野鳥だけではなく、いろいろな生きものがいっぱい。これらの生きものの季節ごとの不思議な姿を観察したり、厚岸の自然を体で感じてみませんか！

毎月1～2回、日曜日の開催です。季節ごとのプログラムを計画中！会費は無料です！

キッズレンジャー

町内在住の小学校4年生から中学生（定員20名、先着順）

サポーター会員

高校生以上（定員なし）

申し込み締め切り：平成22年4月16日？

～申込み・問合わせ～
水鳥観察館 TEL：52-5988
bekan@marimo.or.jp



あっけし みずどり かんさつかん
厚岸水鳥観察館

☎088-1140
北海道厚岸郡厚岸町サンヌシ6番地
TEL (0153)52-5988 FAX (0153)53-2121
URL: <http://www.marimo.or.jp/AWOC/>